

令和5年度 学校経営方針

高岡市立古府小学校

(1) 学校教育目標

豊かな心を持ち、たくましく生きる児童の育成



【校訓】 正しくあれ やさしくあれ 強くあれ
《目指す子供像》 〈考える子〉 〈やさしい子〉 〈きたえる子〉

(2) 本年度の重点目標

学びを楽しみ、共に伸びようとする児童の育成

- ・進んで考え、伝え合う子 (知)
- ・認め合い、自他を大切にする子 (徳)
- ・健康・安全を考え、自ら行動する子 (体)

(3) 学校運営の方針

① 明日も来ることが楽しみな学校

- ・一人一人がよさや可能性を発揮できる場、互いのよさや努力を認め合う場の設定
- ・自他をかけがえのない存在として大切にす、人権意識の醸成
- ・安心し、信頼し合える居場所づくりや仲間づくり

② 確かな学力の育成

- ・課題の追究意欲を大切にす、児童相互が関わり合い学ぶ楽しさが実感できる授業
- ・特別支援教育の視点を生かした、誰一人取り残さない「分かる」「できる」学習活動
- ・一人一台学習専用端末の授業や家庭学習での効果的活用

③ 安全・安心な教育環境づくり

- ・学級や学校、社会におけるきまりやマナーの指導
- ・身近な危険や危機を予知・判断し、「自分の命は自分で守る」知恵と能力の育成
- ・温かい人間関係を育む挨拶による交流の推進

④ 児童の健康増進と体力の向上

- ・進んで体力の向上に取り組もうとする態度の育成
- ・運動の楽しさが実感できる体育の授業の工夫
- ・望ましい基本的な生活習慣や食習慣を確立させる家庭との連携

⑤ 教職員のチーム力向上

- ・報告、連絡、相談による迅速なチーム対応
- ・同じ目標に向かって支え合い、学び合い、高め合う教職員集団
- ・教職員の健康・安全と働き方改革による子供と向き合う時間の確保、資質向上

⑥ 保護者や地域の信頼に応える学校づくりの推進

- ・幼保小連携や小中一貫教育の推進
- ・たよりやHPによる学校の経営方針や活動状況等の積極的な情報発信
- ・地域の豊かな教育資源を生かした、体験学習やボランティア活動、ふるさと教育の充実